

明日に架ける橋 - あなたの可能性が北九州を創る -



みんなが意識して協力し合ってひとつになれたらいい。

永田 本日はお忙しい中、ありがとうございます。まず、先日発生した東北地方太平洋沖地震では、Jリーグやサッカー界もかなりの影響を受けられたと思いますが、それについて監督からコメントをいただけますか？

三浦 亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。また、今も大変な状況の人たちが一日も早く通常の生活を取り戻すことができることを願っています。Jリーグは2節目から中断となり、代表選も延期や中断になってしまいましたが、サッカー界として非常にしっかりした対応で4月23日からの再開を決断しました。これからもサッカー界全体でまとまって出来る限りの支援を続け、みんなが意識して協力し合ってひとつになれたらいいと思っています。それに、各Jクラブはチャリティマッチや募金活動などを行いました。日本代表とJリーグ選抜とのチャリティマッチは大きな意味があったと思います。

永田 サッカー界は本当に動きが早かったですね。サッカーから勇気をもたらした方はい多いと思いますし、それを僕らもすごく感じています。

北九州はもっと元気を出さなきゃいけない!

永田 監督は現役時代アビスパ福岡に在籍されていたので北九州に対するイメージは少しあったのかもしれませんが、実際こちらに本拠地を構えるギラヴァンツの監督になられて、イメージは変わられましたか？

三浦 以前、福岡に住んでいた時は、北九州を含め同じ福岡県の中で、プロチームを全国区にしたいという気持ちや、関東や関西に負けたくないという気持ちがありました。10年が経ち、この北九州にプロチームができた。アビスパは前身が藤枝ブルックス。ギラヴァンツは九州リーグから約10年をかけてJリーグに昇格した。そこは胸を張って誇れるところだと思っています。ですが正直、北九州はもっと元気を出さなきゃいけない! もっとこの北九州という街に活気とパワーが必要だと感じていますし、それをサッカーやギラヴァンツの力で少しでも前向きに変えられたらと思います。簡単なことではありませんが、それも僕自身の仕事のひとつだと感じています。

永田 監督がJリーグ創設時に在籍されていた清水エスパルスは、母体を持たないクラブチームとしてJリーグに加盟した点などで北九州と共通点が多いと思うのですが、なぜ清水は成功したと思われませんか？

三浦 北九州とは少年サッカーが盛んなところも似ていますね。当時の清水の人たちは、もっと上を目指すという「志」が高かったと思います。「最初だからしょうがない」ではなく、「初年度から行くんだ!」という強い気持ちがありました。それはクラブもサポーターも同じです。サッカーが強いだけでなく、それを応援する人・それを営業や事業にする人が、それぞれの分野でのプロへのこだわりを持っていました。

永田 当時の清水と比べると今の北九州はプロチームを育てる基盤が少し弱いんですね。市が計画している新スタジアムもまだ計画段階ですし、本当に「これからだなあ」と感じます。

1965年、静岡県静岡市出身。静岡学園高校を卒業後、ブラジルのサントスFCでのサッカー留学を経て、1986年に読売サッカークラブに入団。Jリーグ発足に伴い、1992年に新規に立ち上げられた清水エスパルスに移籍し初代主将を務める。1993年には日本代表に選出。アビスパ福岡などを経て2003年シーズンを最後に現役引退。その後、サッカー解説、執筆、講演などを行い、自ら設立したクラブチーム「FCトッカーノ」などで後進の育成・指導にも力を注ぐ。今年2月、ギラヴァンツ北九州の監督に就任。

三浦 清水も市や県、サッカー協会などのバックアップはありました。クラブだけの力ではプロチームは成り立たない。やはり、地域の理解や地域が全体で盛り上げる雰囲気というのは非常に大事だと思います。それに加え、メディアの協力も必要です。清水の場合はJリーグ元年だったということもあり、メディアの注目も非常に高かったと思います。

僕自身の哲学や自分の信じたものを伝えていきたい。

永田 僕は小学校の時からずっとサッカーをやっていましたが、今の北九州の子どもたちにはJリーグチームがある。目指すべきものが間近にあるというのは「本当に違うんだろうな」と思います。

三浦 そうですね。目標があるということは大きいですね。そうであるならばクラブは、サッカーへの夢を追いかけている子どもや保護者の真剣な顔を想い描いて、もっと魅力のある存在を意識しなければいけないと思います。

永田 青年会議所は子どもたちを対象にした事業を行っていて、僕も小学生にサッカーの指導をしていた時期があるのですが、子どもに教えるのは非常に難しいと思います。監督も東京にジュニアチームを持たれていますが、子どもに対しての接し方についてお聞かせいただけますか？

三浦 僕自身の指導には、サッカーを通して僕が経験したことを彼らに伝える様に接したいという気持ちがあります。上を目指したいと思う子どもたちに、ヒントやトライする勇気を与える事が僕ら指導者の役割ですから、僕自身の哲学や自分の信じたものを恐れる事なく子どもたちに伝えていきたいと思っています。

リーダーにはリスクを冒す決断力が必要。

永田 監督というのは指導者であると共にリーダーでもあると思います。監督が思われているリーダーの姿についてお聞かせいただけますか？

三浦 元代表監督のオシム氏がよく選手にリスクを冒せって言っていたんですが、やはりリーダーもリスクを冒さなければチームや人は成長していかないと思います。それにはタイミングや状況があって、そのタイミングが今日なのか今日じゃないのかという事を考えながらやらなければいけない。僕は性格的に黒白ハッキリさせたいのですが、時にはグレーのまま終わらなければならぬ日がある。生き方がそうでなかった分、僕自身も指導者として色んな事を学びながら成長していかなければいけないと思っています。ただ、チームを勝たせるといふ仕事を考えた時に、言わなければならない状況や局面が多くなったので、そこで恐れず伝えないと次へのステップには行けないと思いながらやっています。

永田 リーダーとしてもそうですが、選手時代には常に状況判断を選択されていたと思います。高校卒業後にブラジルのサントスFCに留学された時が最初の大きな決断だったんじゃないですか？

三浦 そうですね。ブラジル留学を決めたというのは僕のサッカー人生の中で非常に大きな決断だったと思います。

永田 昔に比べると今の若い世代は選択肢がたくさんあって迷う事もあると思うのですが、留学を決断された純粋なきっかけや自分を後押しした事はありますか？

三浦 今の若者だから決断が遅いとか、誘惑や選択肢が多くあるから決断できないという事はないと思います。ただ、大きな決断をする状況を感じられているかという事がすごく大事で、なんとなく生きて、好きなことをやって、学校へ行っているという若者が多いのであれば、もっと真剣に出来る、もっともっと熱くなれるモノを探せばいい。自信があれば決断が早いですし、悩んでいて自分に自信が持てないとずっと決断できなくなっていく…。ブラジル留学を決めたのは、試合に負けて悔しくて見返してやりたかったから。直感的な決断の仕方が、僕って多いかな。負けたから、悔しいから、将来勝ちたいからと決断するシーンが今まで非常に多かった。ただ、これを決断すれば将来こんないい事があるという先を読んだ計算的な考え方はあまりしなかった。どちらかというと感情的に決断したことが多かったので、あまりいい参考にはならないかもしれませんが(笑)。



熱意や向上心がモチベーションを高くする。

永田 監督は現役を38歳まで続けられ、本当にモチベーションが高いと思うのですが、どうやってそれを維持してきたのですか？

三浦 当時は選手でありながらモチベーションというテーマで講演会の仕事をいただいたこともあります。「なぜモチベーションを持ち続けられるのか」という質問が多かったのですが、僕にはモチベーションはいらないです。44歳のカズも同じ事を言うと思います。子供の頃から好きなサッカーをお金もらってやっていて、なぜモチベーションが落ちるのか?というのが僕ら兄弟の考えです。ですが指導者は、選手にモチベーションをキープさせるのが仕事ですから、これは大変ですね。29人の選手を毎日、疲れている時もモチベーションをキープさせて練習に取り組みせなければならぬ。「非常に大変な仕事だなあ」と思います。

永田 僕は熱意じゃないかと思えます。JCメンバーや若手には、やはり僕が姿を見せるしかないと思っています。

三浦 本当にJCの皆さんのモチベーションは高いと思います。学ぶ姿勢であったり…。モチベーションが高くなければ出来ないと思うし、向上心も大切です。カズは44歳でもまだ上手くなるうと思っていますから。彼の人生の中でサッカーが一番大事なんですよ。彼が選手に偉そうな事を言いたいと思ったり、人に文句を言ったりするのが好きならとくに監督をやっていますよ(笑)。まだ彼は誰かからアドバイスをもらって、誰かからサッカーを教えてもらいたくて、人に注文されたいんですね。だからまだ選手なんです。

永田 カズさんが目指すサッカーへの向上心なんでしょうね。

三浦 すごいですよね。僕も辞める時までは彼と同じような気持ちでしたが、まだ走れると思っている時に、バツと止まるだろうなって自分で感じてしまった。それが38歳の時に来てしまった。まあ、辞めなければ良かったと今でも思う時があります。人に文句を言う方がどれだけ大変なことか、文句を言われたいよ。本当に(笑)。

永田 監督からの全国のJC、北九州JCメンバーへ向けたメッセージになったと思います。本日はありがとうございました。

台北市國際青年商會 北九州公式訪問 EVENT REPORT 01

■開催日:3月11日(金)~14日(月) ■会場:北九州市内及び大分県別府市 他

3月11日~14日にかけて、盧会長を始めとする台北市國際青年商會(以下、台北JC)メンバーが北九州に公式訪問されました。11日の午後には東北地方太平洋沖地震が発生し、台北メンバーは不安の中での訪問だったと思いますが、無事にお迎えをすることができました。

式典や懇親会には現役メンバーだけでなく、多くのOBの先輩方にもお越しいただき、先輩方から受け継いだ北九州JCの志を示す良い機会となりました。また今回は台北メンバーのたつての希望もあり、大分県別府市への温泉巡りツアーを初めて開催し行動を共にすることで、お互いの文化や考え方の違いなどをより深く理解できる一日となりました。短い期間でしたが台北メンバーの方々は、私たち日本人と同様に被災に対するご心配やお気遣いをいただくなど、言葉が通じなくとも心で通じあえる親近感も感じられ、国の違う仲間ができた事を誇り思うと同時に、世界の恒久平和を目指すJCをより理解する貴重な経験となりました。

台北交流委員会 井藤 優作



会員拡大活動のお願い INFORMATION.01

全員参画! ~TRY JAYCEE 1to1!~
会員数300名体制の確立を目指して!

2012年度第61回全国会員大会北九州大会開催は、「明るい豊かな北九州の実現」というビジョンに近づくための大いなるチャンスです。この大会で学び得る多くの経験を広く北九州市民に伝播するには、一人でも多くの方が北九州JCメンバーとして参画する事に他なりません。全員参画!「一人が一人、仮入会者を紹介する!」。新しい多くの出逢いをみんなで新入会へと導いて参りましょう!!

【お問い合わせ】 JAYCEE拡大委員会 委員長 山賀英生

ホームページでイベント情報や活動報告を今すぐチェック!
 ケータイからもアクセスOK!

北九州青年会議所

<http://www.kitakyushu-jc.jp/>

3月度例会 [第一エリア合同例会]

EVENT REPORT

02

■開催日:3月16日(水) ■会場:豊前市民会館



3月16日(社)豊前青年会議所主管のもと、豊前市民会館にて、公益社団法人日本青年会議所九州地区福岡ブロック協議会 会長公式訪問例会 第一エリア合同例会が行なわれました。

東北地方太平洋沖地震被災のこの時期の開催が相応しいかどうかなどの議論の結果、青年会議所であるならば、「このような時にこそ行動する時であり」「このような時にこそ気持ちを一つにする機会が必要である」という想いのもと、厳粛かつ粛々と行なわれました。各LOMが被災地、被災者の方々の為に何が出来るのかを考え、福岡ブロック協議会主導による支援助物資と義捐金活動を行なうことを発表しました。第一エリアの意識の統一、結束の確認が出来た例会となりました。

例会委員会 副委員長 吉村 武俊

仁川富平青年会議所 北九州公式訪問

EVENT REPORT

03

■開催日:4月8日(金)~10日(日) ■会場:北州市内

4月8日~10日の日程で朴会長を初めとする仁川富平青年会議所(以下、仁川富平JC)メンバー8名が北九州を訪問されました。

8日の4月度例会では、仁川富平JCより東日本大震災の被災者への義援金が送られました。また、ディスカッション形式で両国の文化等の相互理解を図る「真の国際人育成例会」が行われ、その後ウェルカムパーティが盛大に行われました。9日は桜や折尾神楽など日本の伝統文化に触れて頂き、シスター会議では両LOMが更に深い関係を築く為の議論が行われました。その後ボーリング大会が行われ、仁川富平JCメンバーと北九州JCメンバーがスポーツを通じて更に交流を深めました。フェアウェルパーティでは食事をしながらの座談会形式で両LOM間の新たな協働事業について語り合われました。その他にも公式訪問の3日間「真の国際人の育成」をテーマに様々なプログラムが行われ、メンバー間、両LOM間の深い交流が図られました。

国際交流委員会 安部 優治



4月度例会 [真の国際人育成例会]

EVENT REPORT

04

■開催日:4月8日(金) ■会場:ホテルニュータガワ



4月8日ホテルニュータガワにて、4月度国際例会を開催いたしました。

今回は公式訪問で北九州に来訪された仁川富平JCメンバーにオブザーブ出席していただきました。セレモニーでは仁川富平JCから東北地方太平洋沖地震の義捐金授与、北九州JCから記念品の贈呈が行なわれました。真の国際人育成タイムでは、まず北九州JCと仁川富平JCとの交流の歴史を理解してもらい、ディスカッションとして互いのJCメンバーが疑問に思っている事や知りたい事、日韓についての事などの質疑応答が行なわれ、相互の理解と交流を深めました。委員会PRではKDS実行委員会、全国会員大会準備室、アカデミー室、JAYCEE拡大委員会によるPRが行なわれました。今回の国際例会では、お互いの歴史、伝統、文化、国家の現状を理解し尊重し、国際的視野を広げる貴重な機会となりました。

例会委員会 副委員長 吉村 武俊

4月度 新入会者のご紹介

NEW FACE

牧野 秀寿 君
マキノ ヒロシ
生年月日 ■ 1973年12月20日
勤務先 ■ 株式会社フレックスメンテ
紹介者 ■ 吉田幸正・元杭由佳・永田康浩

早馬 幸太郎 君
ハヤマ コウタロウ
生年月日 ■ 1980年1月21日
勤務先 ■ 株式会社安全モーターズ
紹介者 ■ 國政博文・内川英樹・松井聡

松永 弘江 君
マツナガ ヒロエ
生年月日 ■ 1973年6月28日
勤務先 ■ Café AQUA
紹介者 ■ 山本紗織・仁木一嘉・永田康浩

川越 和宣 君
カワゴエ カズノブ
生年月日 ■ 1977年9月10日
勤務先 ■ 川越建設株式会社
紹介者 ■ 廣田豊・木山宏志・桑島清太郎

秋吉 雄一朗 君
アキヨシ ユウイチロウ
生年月日 ■ 1975年10月11日
勤務先 ■ 株式会社南ほうらい
紹介者 ■ 小森敏弘・松井聡

本多 祐一郎 君
ホンダ ユウイチロウ
生年月日 ■ 1975年11月8日
勤務先 ■ 株式会社多設備工業
紹介者 ■ 原田茂樹・小野将義・許斐智夫

山本 寛之 君
ヤマモト ヒロユキ
生年月日 ■ 1975年4月10日
勤務先 ■ 株式会社アースコーポレーション
紹介者 ■ 林田直子・小野将義・許斐智夫

中尾 文彦 君
ナカオ フミヒコ
生年月日 ■ 1986年7月26日
勤務先 ■ Lounge LL
紹介者 ■ 壺山貴生・宮熊伸一

到津の森公園 だより

**ゴールデンウィークの3日間
夜7時まで営業時間を延長!**

**5月3日(火)・4日(水)・5日(木)
9:00~19:00** ※通常営業は17:00まで

※通常「夜の動物園」開催時に行っている夜のイベントはありません。
※昼と夜の入替制ではありません。
※入園料は入園時間にかかわらず通常と同じ料金です。



春からの新イベント『Smile Zoo Kids』
動物のウンチで紙すき体験!

**5月8日(日)
11:00~12:00**ころまで

料金 無料 ※別途入園料が必要
場所 里のいきもの館 レクチャールーム
定員 子どもと保護者の方 当日先着20名様

わくわく体験教室
小枝で動物作り

**5月8日(日)・22日(日)
13:00~15:00** ※受付は13:45まで

料金 1個 100円(材料費)
※別途入園料が必要
場所 里のいきもの館
レクチャールーム



**5月5日『こどもの日』
小学生以下の入園料無料!**

到津の森公園「ちからの会」主催
『春のイベント』開催!

**5月8日(日)
10:00~16:00**

場所 芝生広場 他
動物のえさ代等を寄付する
チャリティバザーなどを開催します!



5月31日(火)まで開催中

詳しくはホームページで <http://www.kpfmmf.jp/zoo/>

Giravanz 月刊ギラヴァンツ通信



**東北地方太平洋沖地震
チカラをひとつに。~TEAM AS ONE~**

震災後、J2公式戦が6試合中止となり、震災の影響は遠い話ではない。クラブにも甚大な被害に見舞われた仙台市若林区より1本の電話が、『レプリカユニフォームを予約したが、ご存知のとおりです。今送られても届かないのでとめておいて欲しい。』とのこと。何とか支援の道を切り開こうと長期的に支援活動を行うことをクラブの方針として決めた。連日の募金活動、チャリティーマッチの開催…まだまだ無力感を感じる。今自分たちがサッカーを通してできることを模索しつつ、被災者を勇気付ける活動を見出していく。5月8日には被災地でもある水戸を迎え、当日はA・B・C席に女性を無料招待するクラブとして初の試みも行う。今後も試合会場を始め様々な形で、北九州市民・企業とひとつになりに支援の輪を広げていきたい。

ギラヴァンツ北九州 広報担当 津川 弘子

Jリーグ・ディビジョン2 第11節 **A・B・C席女性無料!**

5月8日(日) 19:00 KickOff
本城陸上競技場
VS 水戸ホーリーホック



ホームページ情報

YouTubeでトレーニングゲームなど、
普段なかなか見られない映像を配信中!

<http://www.giravanz.jp/>

オフィシャル
モバイルサイト

携帯だけのレア情報満載!
※一部有料:月額315円(税込)



公益社団法人 日本青年会議所 2012年度 第61回 全国会員大会

北九州大会 成功に向けて



社団法人 田川青年会議所
2011年度 理事長 **藤春 秀徳** 君

Tagawa JC

田川JCの自慢ベスト5!

【第5位】広大な駐車場

田川JC事務所の隣には筑豊最大の祭り「川渡り神幸祭」のお旅所(神輿や山笠の集合場所)があり数百台分の駐車スペースが一般開放されています。

【第4位】食べ残しゼロ。居酒屋の青春

田川JCのメンバーは「居酒屋の青春」が大好き!しっかり飲んで食べて語りあい、絶対に食べ残しをしない大食漢揃いに圧巻です!

【第3位】器のデカイOB

「口は出さないが金は出す」いつも大きな器で我々現役を力強くバックアップしてくれています。感謝!

【第2位】美人の事務局員さん

田川JCの自慢の事務局員さんです。モデル並みの美貌にメンバーもメロメロです!

【第1位】川筋気質の熱いメンバー

現在総勢50名の田川JCメンバーはみんなJC運動に熱い青年ばかり。「やるなら、とことんやる」川筋気質は代々受け継がれる田川JCスピリッツです!

全国会員大会北九州大会に向けて!

田川JCもメンバー一丸となって、この全国会員大会…、TOKOTONやります!

**九州地区 福岡ブロック協議会と
共に築く全国会員大会**



社団法人 直方青年会議所
2011年度 理事長 **石田 孝彰** 君

Nogata JC

私たち(社)直方青年会議所は福岡県の直方市、宮若市、鞍手町、小竹町を活動エリアとしてJC運動を展開しております。本年度は「感謝の想いを力に変えて、踏み出そう勇気ある一歩を」をスローガンに、過去に囚われすぎることなく新たなことにチャレンジするという気概をもって、明るく元気に活動しています。

いよいよ来年に迫った第61回全国会員大会北九州大会に於いては、副主管LOMとして大会の成功に向け全力で支援していきたく思います。(社)北九州青年会議所主管により開催される全国会員大会が「全国に架ける橋」となり、九州男児の心意気を全国に発信できるような大会になることを願っています。永田理事長をはじめ北九州JCメンバーの皆さん、頑張ってください!

5月度公開例会のお知らせ

講演会は広く市民・一般の皆様にも公開します。
ホームページからお申し込みください!【参加無料】

INFORMATION.02

【日時】2011年5月9日(月) 18:30~
講演会 19:00~20:30

【会場】北九州国際会議場 メインホール

【講師】田中 淳夫 氏
NPO 銀座ミツパチプロジェクト 副理事長
農業生産法人(株)銀座ミツパチ 代表取締役

【テーマ】はちづくりでまちづくり



5月度例会は今年初めての講師例会となっています。銀座ミツパチプロジェクト副理事長である田中淳夫氏を迎え講演会を行なっていただきます。北九州市の新たな魅力の発見と、「地域アイデンティティの確立」に向けた学びや気づきの場としますので、一人でも多くのメンバーに出席していただくようお願いいたします。なお、懇親会は予定していません。講演内容をきっかけに今後の事業について考えるため、各室・委員会単位での企画をお願いいたします。

【お問い合わせ】例会委員会 委員長 松田 健一郎